



2学期を振り返って



本日で、長かった2学期が終わりました。5月に新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に位置付けられたこともあり、学校生活が、より活気あふれるものになりました。子どもたちの笑顔を、本当にたくさん見ることができました。

保護者の皆様のご理解とご協力に、改めて感謝いたします。ありがとうございました。

◆ 9月 ◆

とにかく「酷暑」でのスタートでした。子どもたちの安全を守ることを第一に、暑さ指数と常ににらめっこ！体育の授業はもちろん、大休憩や昼休みの外遊びも中止となる日が何日もありました。1～3年生の校外学習がありましたが、ぎりぎりまで、活動内容を検討する慌たしさでした。何事も無く帰校できた時の安堵感を、今も覚えています。



◆ 10月 ◆

大きな行事が目白押しでした。何と言っても、5年生の林間学校と6年生の修学旅行！！親元を離れて友だちと寝食を共にした思い出は、きっと忘れられないことでしょう。と同時に、離れたからこそわかる、家族の有難みを感じた児童が多かったのではないのでしょうか。また、今年度が最後となった「柏市小学校陸上競技大会」と「柏市小中学校音楽発表会」に参加しました。任意参加でしたが、他校との交流は貴重な経験でした。他学年でも、校外学習や社会（生活）科見学などが続きました。行事には、その準備から始まり、本番や振り返りまでを通して、普段の学校生活では得ることのできない成長がたくさんあります。そのような中で、子どもたちの底力を強く感じた1ヶ月でした。



◆ 11月 ◆

コロナ禍の影響で4年ぶりとなった「東っ子音楽祭」と、初めて実施した「東っ子スポーツフェスティバル」が、特に心に残っています。それは、一つの目標に向かって心を合わせ、同じ思いで努力する子どもたちの姿を目の当たりにすることができたからです。特に音楽祭では、全校児童が一堂に会し、同じ“空気”を共有できたことは、私にとっての宝物でした。これらの機会であつた満足感や達成感を大切に、さらに一人ひとりが成長していくことを心から願っています。



◆ 12月 ◆

12月を迎えても尚、気温が20℃近くにもなる日があつたかと思えば、寒風吹き、最高気温でも一桁にしかならない日もあり、「地球、大丈夫?!」と思ってしまう師走です。そのような中でも、子どもたちは元気で、1日当たりの感染症（インフルエンザ、溶連菌感染症など）罹患者数は、全校合わせても一桁でした。今年最後の校外学習や社会科見学も予定通りに実施でき、良かったです！

※学校ホームページ内のブログ「東っ子ニュース」では、子どもたちの様子を中心に、学校での様々な活動をお伝えしています。これまでを振り返る機会に、役立ていただけると幸いです。

よい年をお迎えください



今年も、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。来年は辰年（たつ年）です。辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だといわれています。

健康に留意され、穏やかな新年を迎えられますことを願っております。